

タイ国日本語教育研究会 第36回年次セミナー
2024年3月29日（金）14:35-15:05

「ひきだすにほんご Activate Your Japanese!」の
3つのコーナーを用いた自己表現活動の試み

国際交流基金日本語国際センター 専任講師
本田雅美 西島阿弥子

1

1

発表の流れ

01 実践の背景

02 日本語学習番組「ひきだすにほんご」とは

03 「ひきだすにほんご」を用いた実践例

04 成果と課題



©2022 The Japan Foundation / NHK Educational Corporation

2

2

01 実践の背景

研修参加者について、研修参加者の悩み

3

3

背景

海外日本語教師基礎研修

対象 若手日本語教師（教授経験6か月以上5年未満）

期間 6か月間（2023年8月～2024年2月）

目的 教師に必要な日本語運用力の向上
基礎的な日本語教授法の習得と教授技術の向上
日本理解の深化

研修内容 日本語、日本語教授法、日本文化／日本事情

研修参加者 29か国、41名 ※4つのクラス

©国際交流基金「企業研修プログラム」 https://www.jpf.go.jp/j/courses/foreign_tjteacher.html

4

4

背景

対象クラス（2クラス）

人数 10か国10名 インドネシア、ベトナム、ミャンマー、ラオス、インド、
キューバ、コスタリカ、メキシコ、ペルー、エジプト

目標 JF日本語教育スタンダード B1.1レベル



5

5

研修参加者からの悩みの声

・自分の気持ちがうまく伝えられない

・会話にうまく入れない、会話が続けられない

・日本語で自分を表現することに自信が持てない

・日本語が上達している実感がない



自分が今持っている力を引き出して、
日本語でコミュニケーションし、
自分を表現することを楽しんでほしい！

6

6

02

日本語学習番組
「ひきだすにほんご」とは



7

©2022 The Japan Foundation / NHK Educational Corporation

7

主な対象と概要

一歩進んだコミュニケーションを
目指す人

- ・ JF日本語教育スタンダード A2～B1
- ・ 日本語でうまくコミュニケーションしたい
- ・ もっと日本の社会、文化を知りたい
- ・ 日本で生活したい、働きたい

動画教材（タイ語字幕あり）

ドラマ形式のメインコーナーを中心に3つのコーナー（1回15分、全24回）

8

©2022 The Japan Foundation / NHK Educational Corporation

8

3つのコーナー



ドラマ
スパン日本へ行く！
Xuan Tackles Japan!



ミニコーナー
気持ちが伝わる
オノマトペ
Onomatopoeia -Share Feelings-



ドキュメンタリー
津々浦々
日本のセンパイ
Welcome to My Japan!

コミュニケーションするためのヒント
「ストラテジー」が学べる

コミュニケーションに使える
「オノマトペ」が学べる

日本で働くセンパイの生活を通して
日本の社会・文化が学べる

9

©2022 The Japan Foundation / NHK Educational Corporation

9

ひきだすにほんごコンテンツライブラリー

<https://www.hikidasu.jpf.go.jp/>

・コーナー別に視聴可能

・豊富なコンテンツ

世界各地の実践例紹介、ストラテジー解説、スクリプト、語彙データベースなど

・便利な機能

多言語字幕、再生速度の変更など





詳しくは、
菊岡由夏・石山友之・本田雅美（2024）「ストラテジーで学ぶ日本語学習番組『ひきだすにほんご
Activate Your Japanese!』の開発とその反響」『国際交流基金日本語教育論集』20、pp.19-35
<https://doi.org/10.20648/0002000333>

10

©2022 The Japan Foundation / NHK Educational Corporation

10

11

11

12

12

2

03

「ひきだすにほんご」を用いた実践例



13

授業の概要

科目 映像視聴プラス 日本語学習番組「ひきだすにほんご」を使用

時間 全4回（1回100分、週1回。2023年11月～12月実施）

目標

1. 番組を見て主な内容を理解することができる。

2. コミュニケーションをレベルアップするためのストラテジーについて理解を深める。

3. オノマトペを効果的に使って、自分の気持ちを効果的に伝えることができる。

4. 日本語学習のセンパイとして、自分の学習者に日本語学習の楽しさや工夫を伝えることができる。



14

コースデザイン

授業の構成（1回100分、週1回。全4回）

	① スアン日本へ行く！	② 気持ちが伝わるオノマトペ	③ 津々浦々日本のセンパイ	授業後
第1回	第1話、第4話 （1本30～40分）	「ばっちり」 「ばばっと」 （1本10分）		ふり返しシート
第2回	第2話、第5話	「へとへと」 「もやもや」		 （自己評価など）
第3回	第15話	「ぶらぶら」 「食べ物編①」	第9話 （15分）	
第4回	最終タスク：自己表現活動「2クラス十人十色」			

15

①ドラマ「スアン日本へ行く！」

2クラスの担任講師と話し合い、コミュニケーション上の課題解決につながるものを選択

実施回	授業で扱ったストラテジー
第1回	質問をして相手に話してもらう（#01） 思い出せないところを「なんとか」に置き換える（#04）
第2回	効率的に聞き返す（#02） 共通の話題を見つけて話しかける（#05）
第3回	会話を終わらせたいというサインを出す（#12）

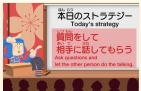
16

①ドラマ「スアン日本へ行く！」

初めて会った人との会話が続かない

質問をして相手に話してもらう

大宮ってどんなところですか？



コミュニケーションに困る！ → ストラテジーについて考える → ストラテジーを使って乗り越える → ストラテジーの解説

・スアンはどんなことに困っているのか？
・自分がスアンならどうするか？

・スアンが使ったストラテジーと効果の確認

練習/ロールプレイ

17

①ドラマ「スアン日本へ行く！」

ストラテジーを用いたロールプレイ

考えましょう

センターを出たところで、〇〇先生に会って、北浦和の駅までいっしょに行くことになりました。どんな質問をすると、話が続きそうですか？



教師と参加者でロールプレイをする



実際の場面への応用

18

3

②ミニコーナー「気持ちが伝わるオノマトペ」

1 すっきり	2 ほっとする	3 ぱっちり	4 どきどき
5 ばたばた	6 ばらばら	7 ごろごろ	8 ぴったり
9 ぼーっとする	10 へとへと	11 すぱっと	12 じーんとする
13 もやもや	14 そっと	15 ぱぱっと	16 どんどん
17 わくわく	18 ぶらぶら	19 きらきら	20 サクサク とろーり ほか
21 もちもち ぶるぶる ほか	22 ぎりぎり	23 こつこつ	24 うとうとする

19

②ミニコーナー「気持ちが伝わるオノマトペ」

事前にアンケートを行い、「聞いたことがない」と答えたものの中から、学習者の生活の中で使えそうなもの、使ってほしいものを選出

第1回	ぱっちり		ぱぱっと	
第2回	へとへと		もやもや	
第3回	ぶらぶら		食べ物編① ふわふわ とろーり サクサク じゅわー	

20

②ミニコーナー「気持ちが伝わるオノマトペ」

「ぱっちり」の使用場面のイメージ

みなさん、宿題はやってきましたか？

はい。ぱっちりです！

発表、ぱっちりだったよ。

21

②ミニコーナー「気持ちが伝わるオノマトペ」

自分の生活の場面で使えるようになる

①動画を見る

動画を見て、どんな意味かを推測し、全体で確認する

②シナリオプレイ

会話のスク립トを用いて、ペアでシナリオプレイをする

③話し合い

生活の中のどのような場面で使えそうかを話し合う

④会話を作る

宿題として会話を書き、次の授業でペアで共有する

22

②ミニコーナー「気持ちが伝わるオノマトペ」

会話の例 **へとへと**

【友だちとハイキングをしているとき】

A：ねー、早く来て。ここからいい景色が見えるよ。

B：もう動けない。ちょっと待ってよ。

A：あと少し。がんばって。

B：できないって。もう**へとへと**だ～。

23

②ミニコーナー「気持ちが伝わるオノマトペ」

24

24

③ドキュメンタリー「津々浦々日本のセンパイ」

日本に住んで、日本でがんばる22カ国24人のセンパイの「仕事ぶり」「生活」「日本の魅力」を紹介するドキュメンタリーコーナー



25 ©2022 The Japan Foundation / NHK Educational Corporation

25

③ドキュメンタリー「津々浦々日本のセンパイ」

自己表現活動「2クラス十人十色」のイメージを共有



#9 アマニさん
(インドネシア出身)



びわ湖の遊園地勤務



日本に興味をもったきっかけ



日本での仕事ぶり



日本での仕事ぶり



日本での仕事ぶり



印象に残ったことを話し合う

26 ©2022 The Japan Foundation / NHK Educational Corporation

26

最終タスク 自己表現活動「2クラス十人十色」

日本語学習者としての自分をふり振り返り
日本語学習の楽しさや工夫を再確認する



発表
10分



私の課題

日本語を話せるようになったけれど、まだ聞き取れない単語がある。



おすすめの戦略

自分の得意な分野について話すと、聞き手が興味を持ってくれる。



Can-do

自分が得意な分野について話すと、聞き手が興味を持ってくれる。

27

27

最終タスク 自己表現活動「2クラス十人十色」

戦略発表例

私の課題	会話をしているときに話題を変えたいと思うことがあったら、どうすればいいですか。
役に立つ戦略	話題を変えることを先に伝える。
おすすめの理由	話題を変える前、先に伝えるほうがいい。相手を驚かせないように。

28

28

最終タスク 自己表現活動「2クラス十人十色」

戦略を使った会話の例

A	そうすると主人公が魔王を倒して、映画は終わりました。
B	面白い映画ですね。あっ、話題変わるんですけど。
A	はい、何ですか。
B	実は、来週はCさんの誕生日なんですけど、何がプレゼントすればいいかわからない。ちょっと手伝って。
A	そうですね。誕生日はすっかり忘れた。じゃ、一緒に買いに行きましょう。
B	はい、行きましょう。

29

29

最終タスク 自己表現活動「2クラス十人十色」

オノマトペ発表例

選んだオノマトペ	「こつこつ」
選んだ理由	①「一所懸命」という気持ちがより伝わる。 ②「こつこつ」というのは常に努力している様子だから。
Can-do	字をきれいに書くように友達にアドバイスをもらうことができる。

30

30

04

成果と課題

31

31

授業の成果

・ ストラテジーを使うことで、コミュニケーションがより円滑になった。

・ オノマトペを使うことで、実生活の中でより適切に自分の気持ちが伝えられるようになった。

友達と話しているとき、自分が知っている言葉で言えることを言うというストラテジーを使いました。
自分の言葉を使って、楽しく話せました。

ホストファミリーと話しているとき、なかなか話が続かない時があって、私は質問をして、質問されたらちゃんとこたえだして、話がおわらないようにいろいろやってみました。

食べ物の説明するとき、使うことばが広がった。「サクサク」「じゅわー」など。

コンサート会場に入る前に、「わくわく」と言った。

32

32

授業の成果

自己表現活動を通して、日本語学習の楽しさを再発見できた。お互いへの理解が深まった。

グループでできて本当に安全な感じで発表ができました。この活動のために準備も面白かったです。
みんなの色がよく見えた。
他の人の発表を見て、勉強になりました。

オノマトペの説明の動画を作るのはとても楽しかったです。できれば自分の学校でオノマトペの動画コンテストをしたいと思います。

33

33

授業の課題と考察

・ 学んだオノマトペの意味はわかるが、どんな場面で使えばいいか、まだ分からない。

・ ストラテジーを使う場面に遭遇していない。

↓

・ 自分事として捉えられるような場面設定

・ 自分の言語活動を客観視できるような問いかけ

34

34

授業の課題と考察

自分事として捉えられるような場面設定

⇒オノマトペの使用場面を設定した練習を取り入れる

①「ばっちり」を使って答えましょう。

みなさん、宿題はやってきましたか？
はい。_____

②「ばっちり」を使って声をかけましょう。

発表、_____

35

35

授業の課題と考察

自分の言語活動を客観視できる問いかけ

⇒ふり返しシートの問いかけを工夫する

初めて会った人との会話が続かなかったとき、どんなストラテジーを使えばいいと思いますか。

(授業で学んだストラテジーでも、自分が使ったことがあるストラテジーでもいいです。)

36

36

みなさんの教育現場での「ひきだすにほんご」の活用可能性についてご意見をお聞かせください



37

©2022 The Japan Foundation / NHK Educational Corporation
CREDITS: This presentation template was created by Slidesgo, and includes icons by FlatIcon, and infographics & images by Freepik

37

3月31日（日）までアンケート実施中です。
みなさんの声をお寄せください



38

©2022 The Japan Foundation / NHK Educational Corporation

38

参考資料

研修参加者が最終タスクで取り上げた
「役に立つストラテジー」「オノマトペ」一覧

39

39

自身の課題	役に立つストラテジー
たくさん表現したいことがあるが、適切な表現方法が見つからないと何も言わない	#03 自分が知っていることばで言えることを言う
雑談したいけど何を話していいかわからない	#05 共通の話題を見つけて話しかける
ことばを思い出せないときがある	#14 思い出せない言葉の代わりに特徴を述べる（2名）
話題を変えたいときにどうすればいいかわからない	#16 話題を変えることを先に伝える
アドバイスをもらったとき、具体的にどうすればいいかわからない	#18 例を引き出す（2名）
お願いがあることを相手にちゃんと伝えることができていない	#20 お願いがあることを先に伝える
ことばでうまく伝えられないときがある	#21 図を使って説明する
要点が伝わるように説明できない	#22 情報を整理して要点を説明する

40

オノマトペ	場面
すっきり	友だちと部屋をそうじする
ばらばら	部屋で宿題の用紙を探す／卓球の準備をする
わくわく	冬休みについて友だちと話す
ぎりぎり	期限の直前に宿題を出す
ばーっとする	友だちと卓球をする
がやがや※	駅にいる友だちと話す
ばっちり	友だちと歌を歌う
ぶらぶら	友だちを誘う
こつこつ	友だちにアドバイスをもらう

41